

---

MONSTER

NATURAL

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

MONSTER

### 【Nコード】

N4735H

### 【作者名】

NATURAL

### 【あらすじ】

ある、一人の科学者が科学植物賞を取りたくて、作ってしまった物があった。その物とは一体何なのか？

## 第1章：高度成長細胞

2038年9月19日ある科学者が大変なものを作ってしまった。それは、「高度成長細胞」という物だ。どうしてこんなものを作ったかというところ、この科学者は植物が人間のようにならぬように考え、行動し、食糧を調達できないか？と考えたのだ、しかし、この細胞は思わぬ方向に行ってしまったのだ。植物は人間のようにならぬ「悪事」をはたらくようになったのだ。今までは人間が野菜を食べていたのが、いまでは、食べられるようになってしまったのだ。それが、「食人植物」だ。

それを食べた一匹の犬がいた。そこから犬が突然変異し始めた。背からは不気味な羽が生え尻尾が3本有り、牙がむき出しになり、地獄から聞こえてくるような唸り声を発する犬その犬を人間は「HELLWOLF」と呼ぶ。その犬で育った細胞はウイルスのように動物に感染していった。人間はまだ感染しておらず、その細胞の行きどいていないオーストラリア大陸に避難し、感染しないようにシールドをはった。

ここでは世界の博士・科学者が集まり話し合いを始めた。そのとき、最初に口を開いたのは、ジョンソン科学者だった。

「あのHELLWOLFからの感染を止めなくてはならぬ。とにかくいい考えはないか。」

「あゝ」

クリック博士が手を挙げた。

「そもそもHELLWOLFは細胞を食べたからあんな不気味な姿になった。人間がその細胞を食べればHELLWOLFいや、世界の感染動物を倒せるかもしれない。」

「あなたは、馬鹿ですか。」

ライン科学者がいった。続けるかのようにカムイ科学者が、

「人間があんな細胞を食べたら、止めるどころか、敵になったらどう

するんだ。」

「いや、それはない、なぜなら人間には、多少の知能があるからな。」

「ジョンソン科学者がいった。」

「カムイ科学者がこういった。」

「だ、だれが細胞を食うんだ。」

「私が食べよう。」

「直弥科学者がいった。」

「私が作ったんだ私が止める。」

「そういつて細胞をもつてこさせるようにいった。」

「ふう〜」

細胞が肉の塊のように出てきた。それをフォークで刺し口元まで運んだ。

ゴクッ

「うわああああ!!!!」

叫び声が10分〜20分の間響いたあと科学者達が集まりどうなったのか見に行った。

「だ、大丈夫かな。」

心配するかのうちにちよつとずつ扉へ進んでいく。

扉の前にさしかかった瞬間。

ダンッ

扉が思いっきり開いた。

皆は息をのんだ。なんと、とても醜い姿になっていたのだ。

目ん玉は飛び出て、肉体からは、鱗のようなゴツゴツしたのが生え、唇は耳元まで裂けていたのだ。

「ががみをぐで」

舌は2つに裂け、滑舌が悪くなっていたのだ。

一人の助手に鏡をもって来させると、その助手がモンスターと言っても仕方ない直弥科学者を見ると思わず「か、怪物だ！」と叫んでしまったのだ。

その言葉に、動揺してしまったのか、すぐさま鏡をとると自分の手で顔を触り始めた。

鏡を置くと外への扉に歩き始めた。

「そ、外へ行くのはまだ早い、作戦を立てましょう。」

そう言ったのは、ジョンソン科学者だった。しかし、直弥科学者は、

「いや、私の存在は危ない。早めに外へ行った方が良いと思います。

それに、誰かを傷つけてしまいそうだ。」

「それは、どういう意味だ？」

と、カムイ科学者が聞く。

「この細胞のせいで体が言う事聞かないんだ。」

そして直弥科学者がHELLWOLFの様な不気味な羽を生やし、飛び去った。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4735h/>

---

MONSTER

2010年10月28日08時33分発行